



JFE

JFEグループ  
インベスターズ・ミーティング

2016年1月29日

JFEホールディングス



# 目次

---

- JFEグループ2015年度第3四半期決算  
および 2015年度業績見通し
  
- 配当について

本資料は、金融商品取引法上のディスクロージャー資料ではなく、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。また、提示された予測等は説明会の時点で入手された情報に基づくものであり、不確定要素を含んでおります。従いまして、本資料のみに依拠して投資判断されますことはお控え下さいますようお願い致します。本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。



# JFEグループ 2015年度 第3四半期決算



# 2015年度 第3四半期決算

JFEホールディングス

(億円)

	2014年度 第3四半期累計	2015年度 第3四半期累計	増減
売上高	28,193	25,480	▲2,713
営業利益	1,464	747	▲717
営業外損益	225	▲116	▲341
経常利益	1,689	630	▲1,059
特別損益	▲37	72	109
税前利益	1,652	703	▲949
税・非支配株主損益	▲588	▲330	258
親会社株主帰属 当期純利益	1,063	373	▲690



# 2015年度 第3四半期決算

セグメント別売上高/経常利益

(億円)

	2014年度 第3四半期累計	2015年度 第3四半期累計	増減
鉄鋼事業	21,499	18,499	▲3,000
エンジニアリング事業	2,364	2,553	189
商社事業	14,399	13,303	▲1,096
調整額	▲10,070	▲8,875	1,195
売上高	28,193	25,480	▲2,713
鉄鋼事業	1,476	408	▲1,068
エンジニアリング事業	49	59	10
商社事業	178	145	▲33
調整額	▲14	17	31
経常利益	1,689	630	▲1,059



# JFEグループ 2015年度 連結業績見通し



# 足下の事業環境認識

JFE

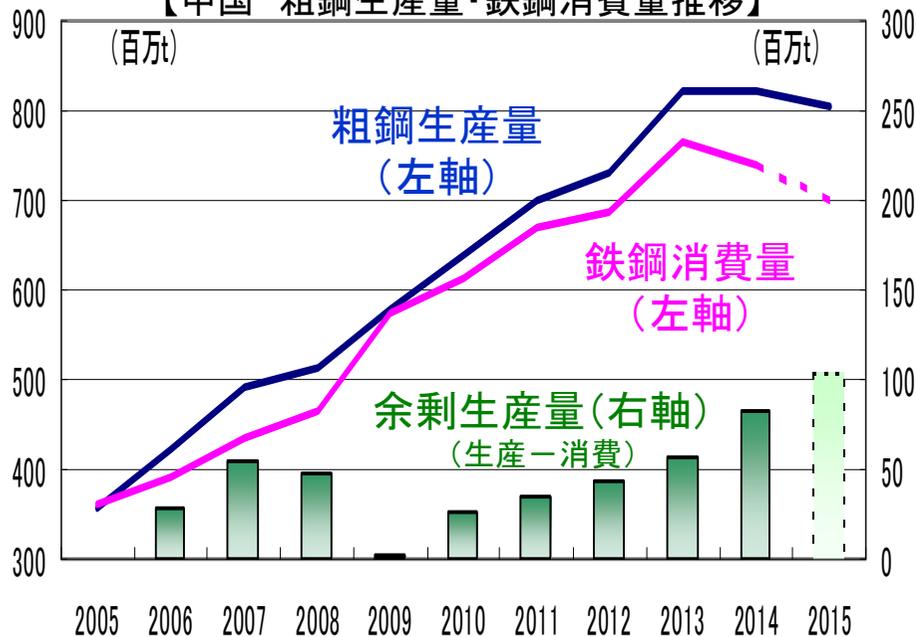
## 国内環境

- 一部分野で需要のずれ込みはあるものの、概ね堅調維持

## 海外環境

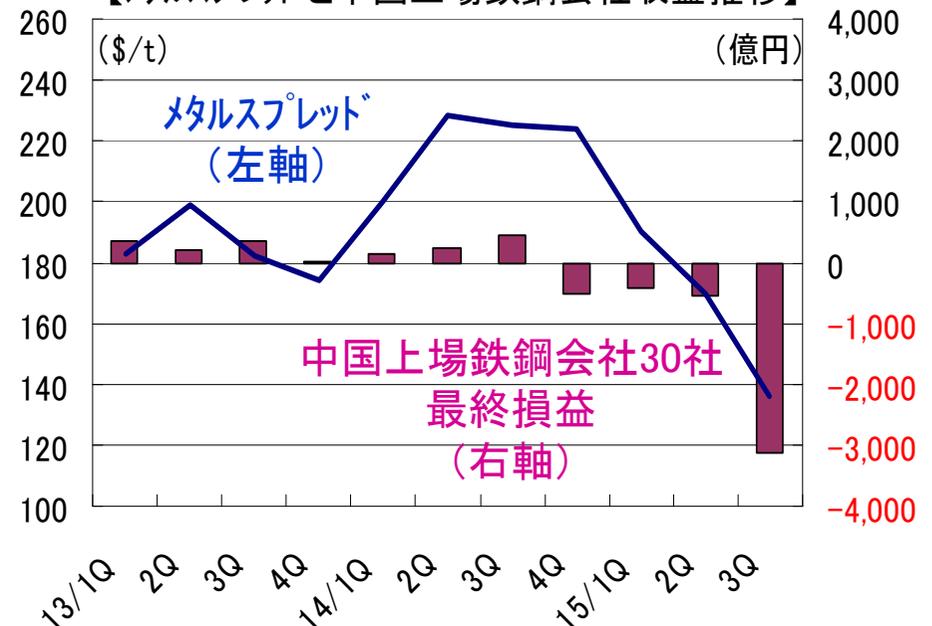
- 中国を中心に鋼材需要が減少する中、供給過剰の拡大により国際市況の下落が更に進行
- 一方で中国ミルの収益も急速に悪化し、足下では市況底入れの兆しも

【中国 粗鋼生産量・鉄鋼消費量推移】



出典: World Steel Association

【メタルプレートと中国上場鉄鋼会社収益推移】

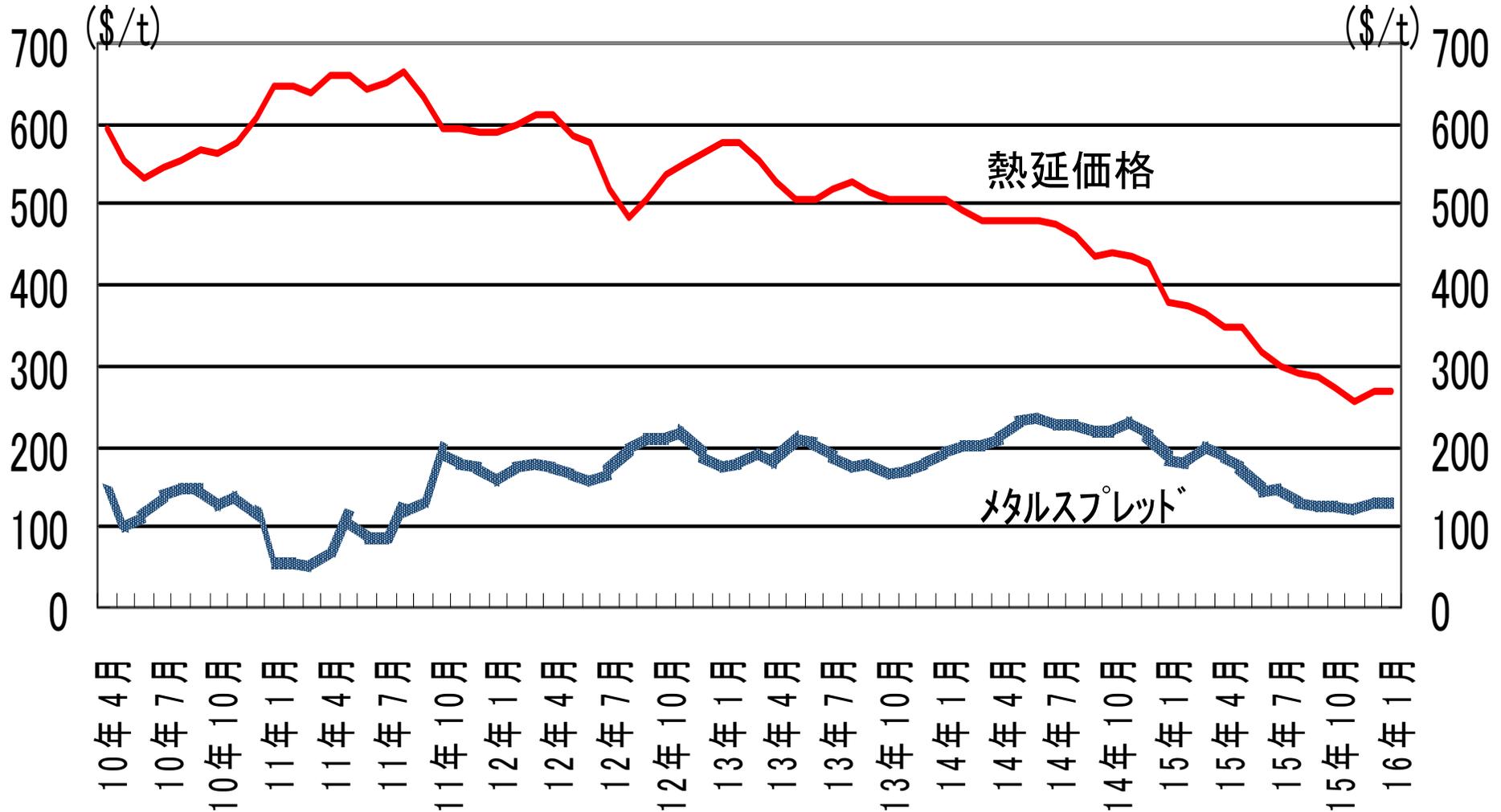


メタルプレート: 中国スポットベース



# 海外販売環境

## (中国スポットベース) JFEスチール メタルスプレッド



メタルスプレッド = 熱延価格 - 主原料コスト

※熱延価格: 中国21都市平均価格, 主原料コスト: 粉鉱石、超良質強粘炭市況ベース



JFE

# 2015年度収益見通しと当社の取り組み

## □2015年度収益見通し

国際市況の更なる悪化をはじめとした上述の環境前提を受け、当年度収益見通しを減額修正する

**2015年度年間業績予想(経常利益): 650億円**

前回(10月29日)予想: 1,000億円

## □当社の取り組み

足下の事業環境は厳しいが、資産圧縮等による財源確保も視野に入れ、中期計画の確実な実行による収益基盤の強化を目指す

- ◆国内: 製造基盤整備の継続的实施による、製造実力の維持・向上、コスト削減の推進
- ◆海外: 自動車を中心とした重点分野の強化、及び中長期的視点に立った成長戦略の推進



## 2015年度業績見通し

JFE

対 前回(10/29公表)

(億円)

	2015年度見通し (前回)	2015年度見通し (今回)			増減 年間
	年間	4-12月	1-3月	年間	
売上高	36,600	25,480	8,720	34,200	▲2,400
営業利益	1,200	747	154	900	▲300
営業外損益	▲200	▲116	▲134	▲250	▲50
経常利益	1,000	630	21	650	▲350
特別損益	0	72	▲72	0	0
税前利益	1,000	703	▲52	650	▲350
税・非支配株主損益	▲500	▲330	▲71	▲400	100
親会社株主帰属 当期純利益	500	373	▲123	250	▲250
ROS	2.7%	2.5%	0.2%	1.9%	▲0.8% <sup>10</sup>



## 2015年度業績見通し

セグメント別売上高/経常利益

JFE

対 前回(10/29公表)

(億円)

	2015年度見通し (前回) 年間	2015年度見通し (今回)			増減 年間
		4-12月	1-3月	年間	
鉄鋼事業	25,500	18,499	6,101	24,600	▲900
エンジニアリング事業	4,000	2,553	1,448	4,000	0
商社事業	19,200	13,303	4,298	17,600	▲1,600
調整額	▲12,100	▲8,875	▲3,125	▲12,000	100
<b>売上高</b>	<b>36,600</b>	<b>25,480</b>	<b>8,720</b>	<b>34,200</b>	<b>▲2,400</b>
鉄鋼事業	600	408	▲108	300	▲300
エンジニアリング事業	200	59	141	200	0
商社事業	200	145	11	155	▲45
調整額	0	17	▲22	▲5	▲5
<b>経常利益</b>	<b>1,000</b>	<b>630</b>	<b>21</b>	<b>650</b>	<b>▲350</b>



## 2015年度業績見通し

JFE

対前年度

(億円)

	2014年度実績	2015年度見通し			増減 年間
	年間	4-12月	1-3月	年間	
売上高	38,503	25,480	8,720	34,200	▲4,303
営業利益	2,225	747	154	900	▲1,325
営業外損益	84	▲116	▲134	▲250	▲334
経常利益	2,310	630	21	650	▲1,660
特別損益	▲43	72	▲72	0	43
税前利益	2,266	703	▲52	650	▲1,616
税・非支配株主損益	▲873	▲330	▲71	▲400	473
親会社株主帰属 当期純利益	1,393	373	▲123	250	▲1,143
ROS	6.0%	2.5%	0.2%	1.9%	▲4.1% <sub>12</sub>



## 2015年度業績見通し

セグメント別売上高/経常利益

JFE

対前年度

(億円)

	2014年度実績 年間	2015年度見通し			増減 年間
		4-12月	1-3月	年間	
鉄鋼事業	28,738	18,499	6,101	24,600	▲4,138
エンジニアリング事業	3,673	2,553	1,448	4,000	327
商社事業	19,344	13,303	4,298	17,600	▲1,744
調整額	▲13,253	▲8,875	▲3,125	▲12,000	1,253
<b>売上高</b>	<b>38,503</b>	<b>25,480</b>	<b>8,720</b>	<b>34,200</b>	<b>▲4,303</b>
鉄鋼事業	1,885	408	▲108	300	▲1,585
エンジニアリング事業	180	59	141	200	20
商社事業	246	145	11	155	▲91
調整額	▲2	17	▲22	▲5	▲3
<b>経常利益</b>	<b>2,310</b>	<b>630</b>	<b>21</b>	<b>650</b>	<b>▲1,660</b>



# JFEスチール 2015年度 第3四半期決算



# 生産・出荷状況

## ■ 単独粗鋼・出荷(万t)

	2014年度	2015年度				対前年度 同期 B-A
	4-12月 A	4-6月	7-9月	10-12月	4-12月 B	
粗鋼生産	2,144	654	691	698	2,043	▲101
出荷	1,956	598	639	645	1,882	▲74

## ■ 連結粗鋼(万t)

粗鋼生産	2,349	719	750	757	2,227	▲122
------	-------	-----	-----	-----	-------	------



2014年度4-12月

⇒2015年度4-12月 連結経常利益 ▲1,068億円内訳

単位：億円

JFEスチール	2014年度 4-12月			2015年度 4-12月		差異
	4-6月	7-9月	10-12月			
経常利益	215	171	22	408		▲1,068

■ コスト削減 +250

■ 数量・販価・原料 ▲700 ⇒ 数量・構成、輸出販売価格等

■ 棚卸資産評価差等 ▲300

■ その他 ▲318 ⇒ グループ会社損益、償却・労務・外注費増、廃却等

合計 ▲ 1,068



# 2015年度7-9月⇒10-12月 連結経常利益 ▲149億円内訳

単位：億円

JFEスチール	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	2015年度	差異 7-9月 →10-12月
経常利益	215	171	22	▲108	300	▲149

■ コスト削減 +30

■ 数量・販価・原料 ▲180 ⇒ 輸出販売価格等

■ 棚卸資産評価差等 +50

■ その他 ▲49

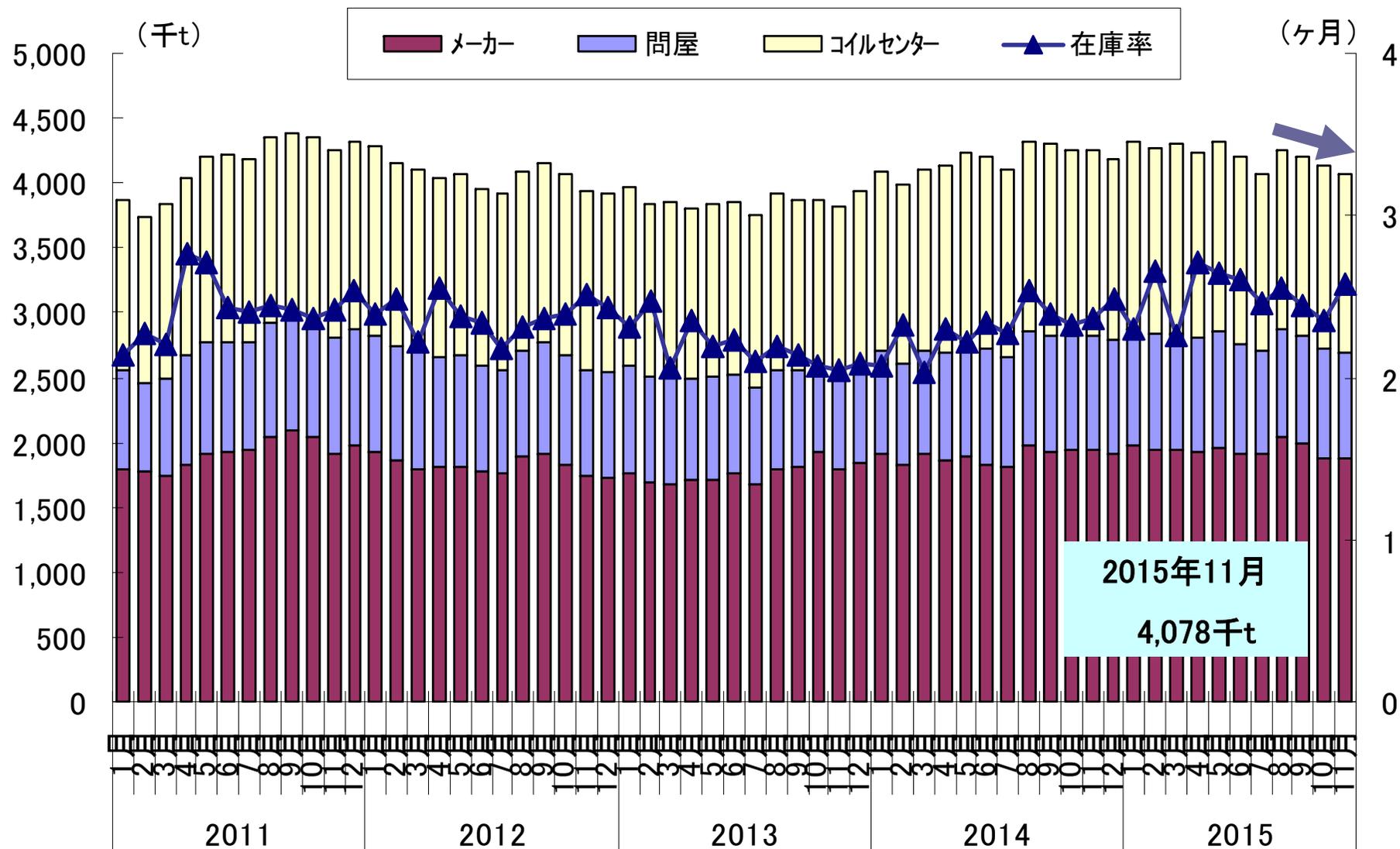
合計 ▲149



# JFEスチール 2015年度 業績見通し

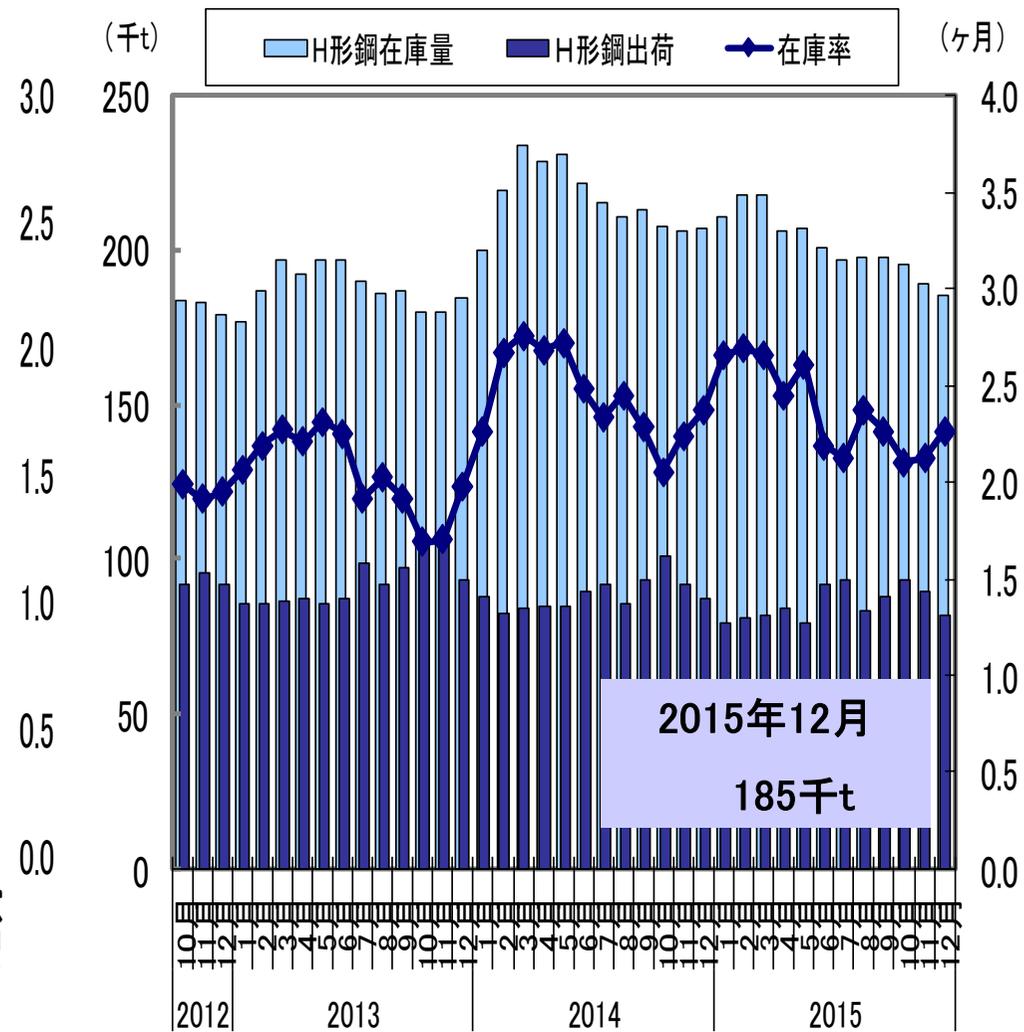
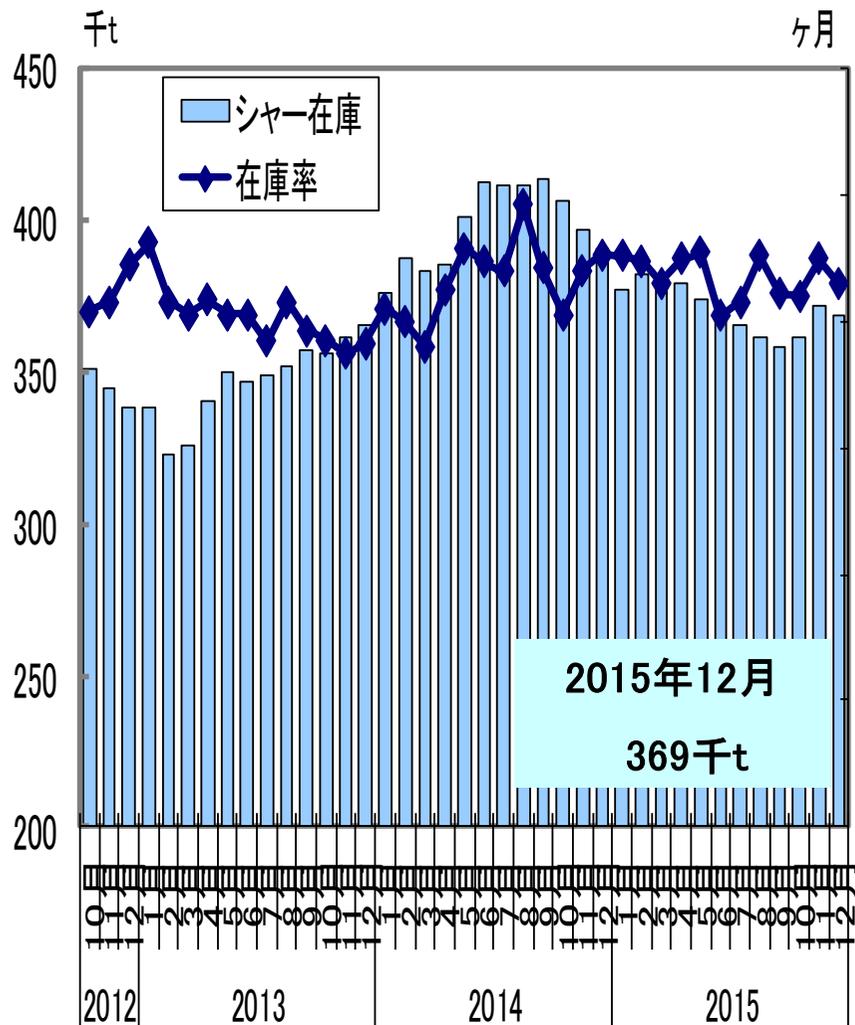
国内販売環境

薄板3品在庫



国内販売環境

厚板シャー・H形鋼在庫

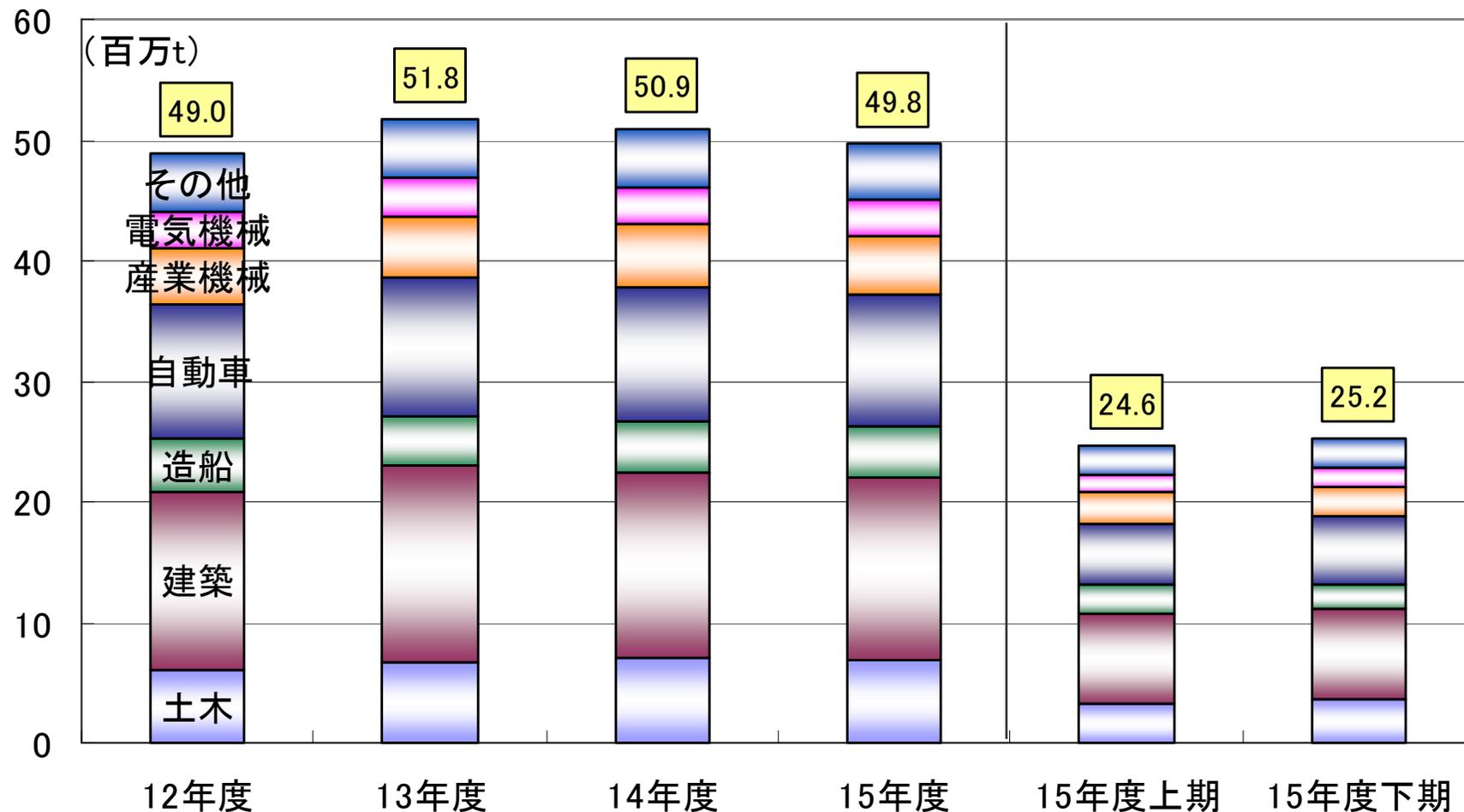




国内販売環境

国内普通鋼材消費推移

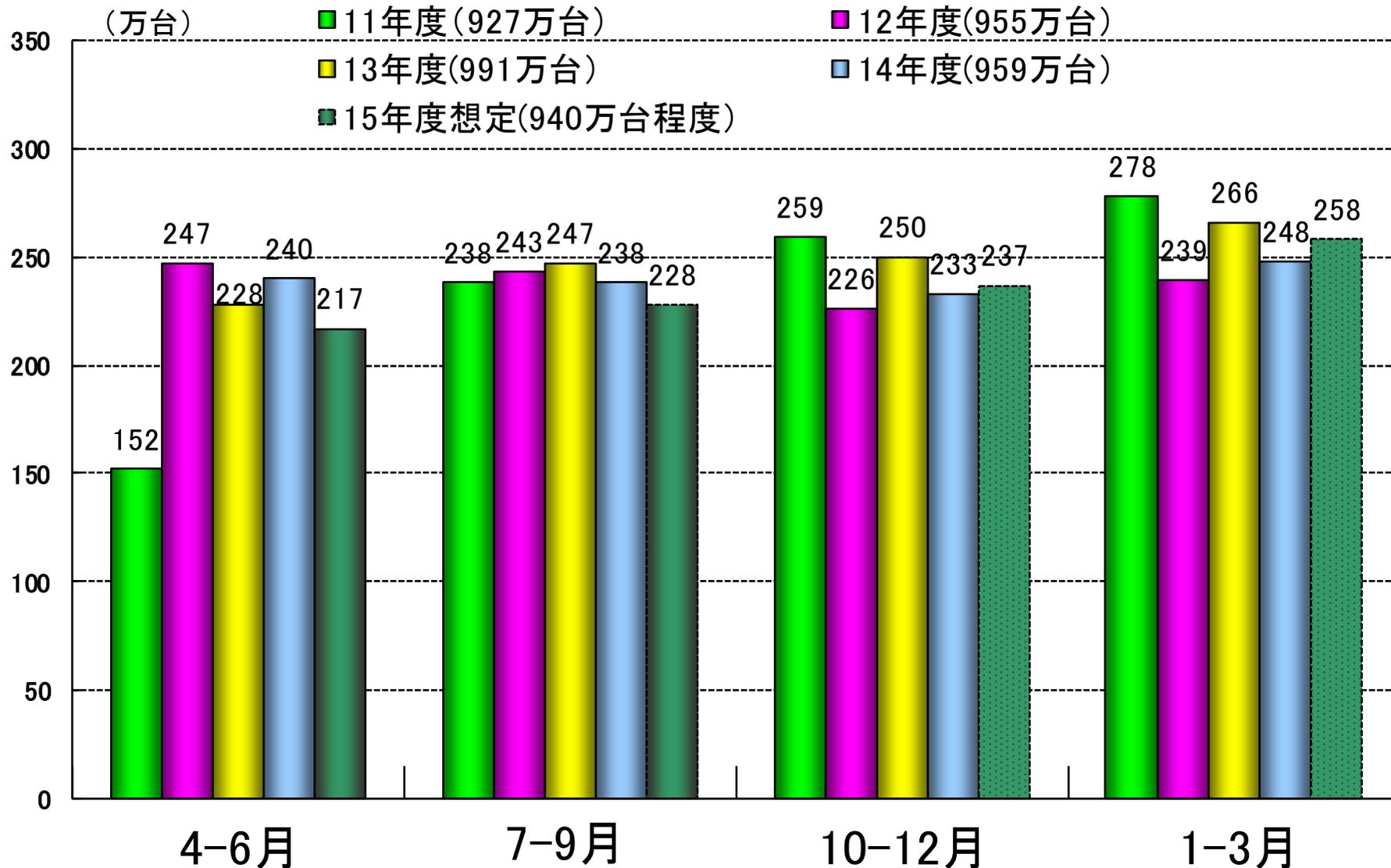
- ◆一部分野で需要のずれ込みはあるものの、国内需要は概ね堅調維持
- ◆15年度下期は通常の季節パターンと自動車生産増等による増加を見込む



(15年度は当社予想)

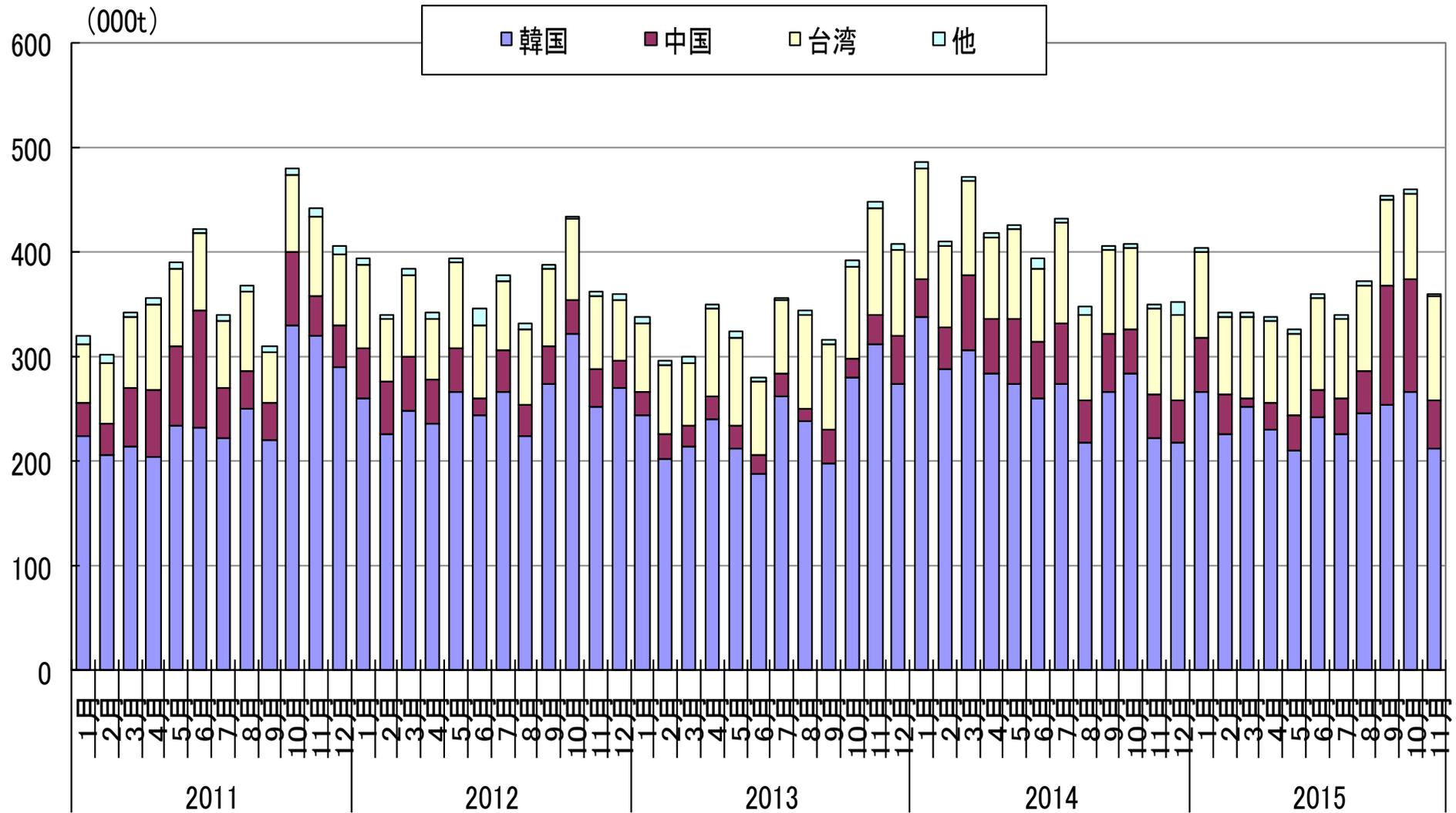
国内販売環境

自動車生産台数見通し



国内販売環境

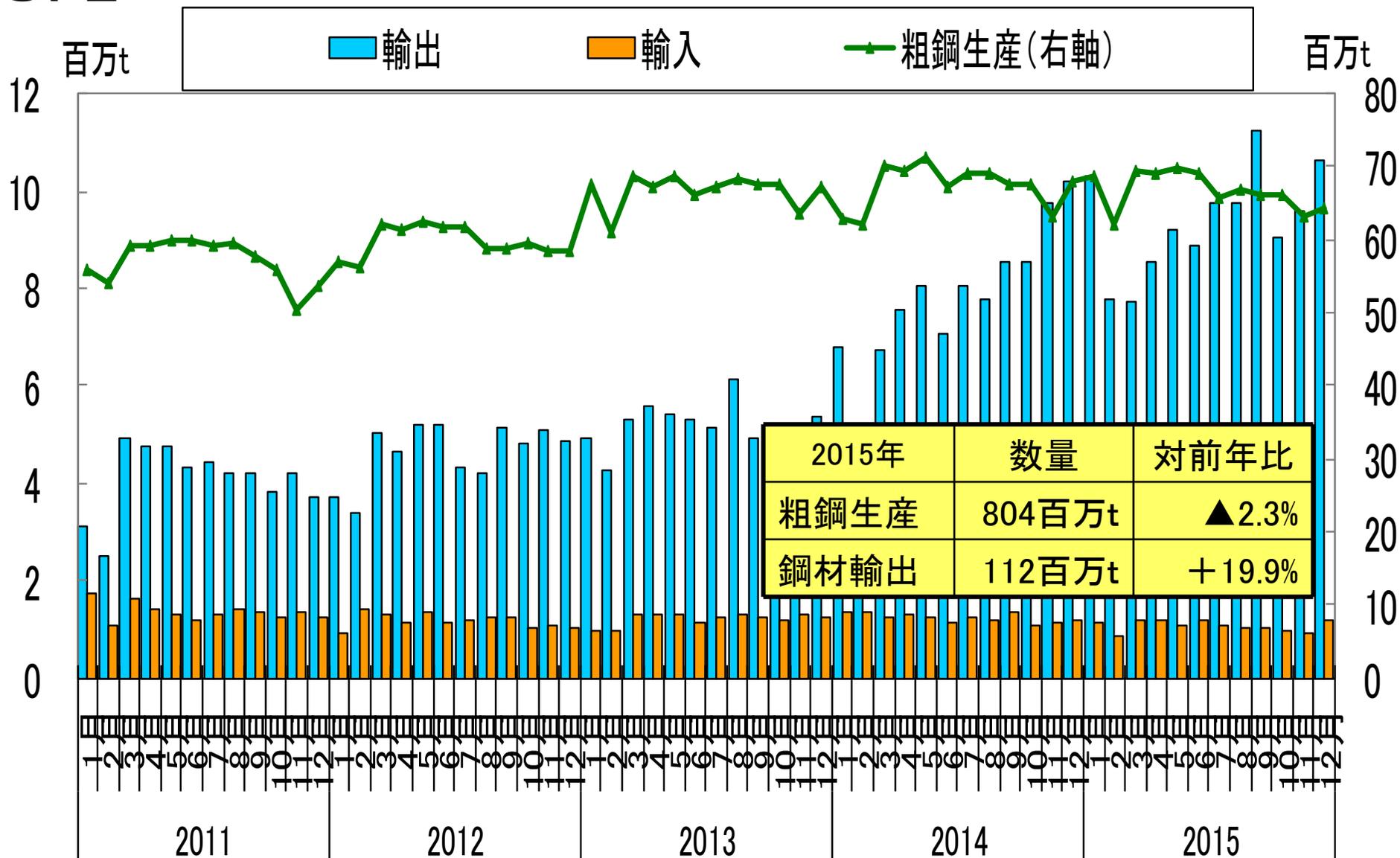
輸入鋼材(普通鋼/国別)





# 海外販売環境

# 中国粗鋼生産・輸出入



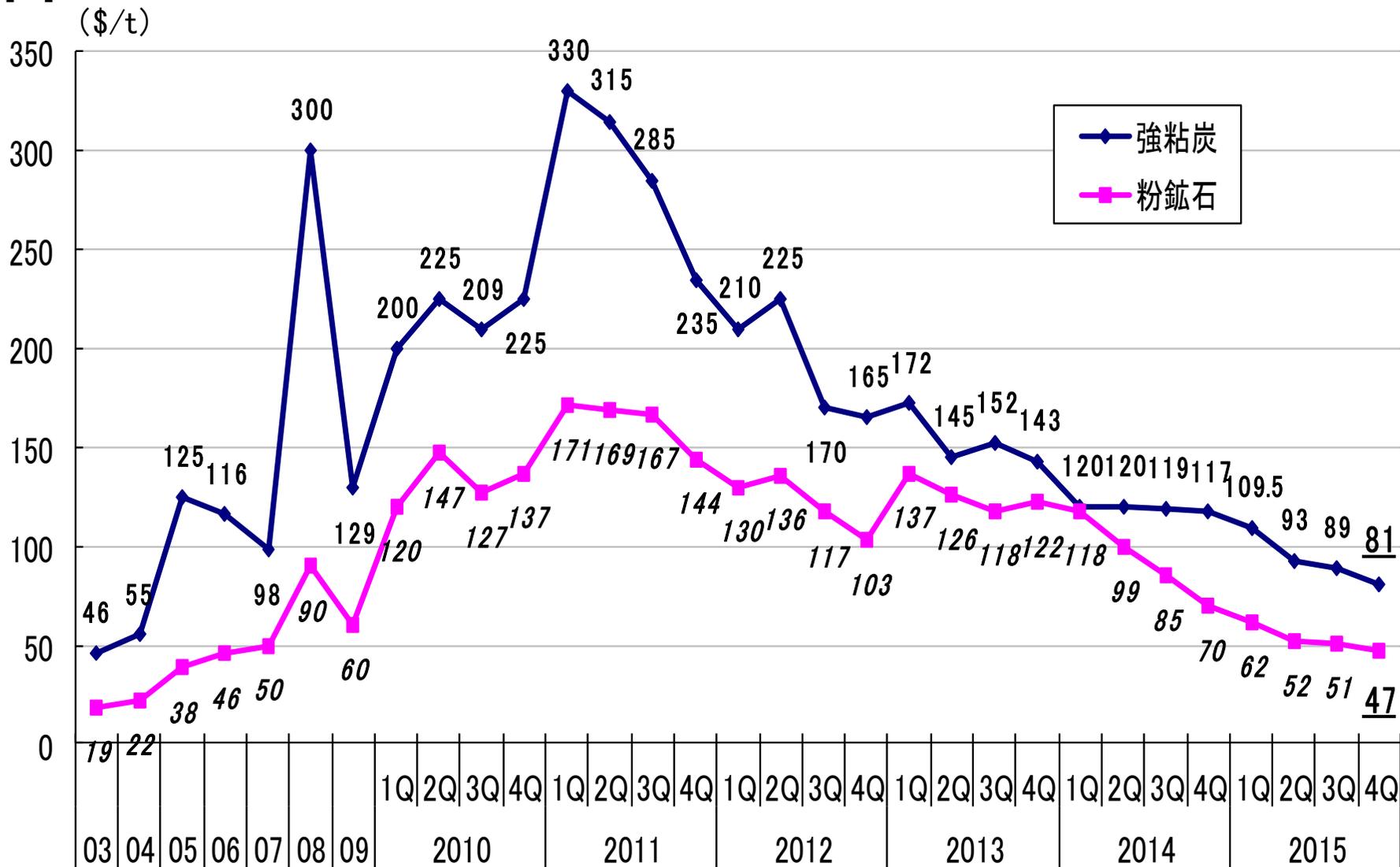
※1,2月粗鋼生産量はWSA推定



JFE

原料

主原料価格





JFE

JFEスチール

# 当社の状況(生産・出荷の見通し)

## ■ 単独粗鋼/出荷

単位: 万t

	2014 年度	上期	下期		2015 年度
			10-12月	1-3月	
			(実績)	(見通し)	
	(実績)	(実績)	(実績)	(見通し)	(見通し)
粗鋼生産	2,844	1,345	698	年度見込み 2,750程度	
鋼材出荷	2,607	1,237	645	年度見込み 2,550程度	

平均単価(千円/t)

77.1

71.0

65.1

62

63

67

為替 (円/\$)

109.2

121.8

121.2

120

121

121

## ■ 連結粗鋼

単位: 万t

粗鋼生産	3,104	1,469	757	年度見込み 3,000程度	
------	-------	-------	-----	---------------	--



# 2015年度業績見通し

JFEスチール

単位：億円

JFEスチール	2014年度	2015年度	2015年度			差異 2014 →2015 C-A	差異 前回 →今回 C-B
	実績 A	前回(10/29) B	上期	下期	今回 C		
売上高	28,738	25,500	12,460	12,140	24,600	▲4,138	▲900
経常利益	1,885	600	386	▲86	300	▲1,585	▲300
ROS	6.6%	2.4%	3.1%	-0.7%	1.2%	-5.3%	-1.1%



# 2015年度前回⇒今回 連結経常利益 ▲300億円内訳

単位:億円

JFEスチール	15年度 前回	15年度 今回	差異 前回→今回
経常利益	600	300	▲ 300

- 数量・販価・原料 ▲150 ⇒ 輸出販売価格等
- 棚卸資産評価差等 ▲50
- その他 ▲100 ⇒ 原料権益減損等

合計 ▲300



## 2014年度⇒2015年度 連結経常利益 ▲1,585億円内訳

単位:億円

JFEスチール	14年度 実績	15年度 見通し	差異 14→15
経常利益	1,885	300	▲ 1,585

■ コスト削減 +350

■ 数量・販価・原料 ▲1,200 ⇒ 数量・構成、輸出販売価格等

■ 棚卸資産評価差等 ▲350

■ その他 ▲385 ⇒ グループ会社損益、償却・労務・外注費増、  
原料権益減損 等

合計 ▲1,585



# 2015年度上期⇒下期 連結経常利益 ▲472億円内訳

JFEスチール	2015年度見通し		2015上→下
	上期	下期	
経常利益	386	▲ 86	▲ 472

単位:億円

- コスト削減 + 90
- 数量・販価・原料 ▲ 350 ⇒ 輸出販売価格等
- 棚卸資産評価差等 + 100
- その他 ▲ 312 ⇒ グループ会社損益、原料権益減損、償却等

合計 ▲ 472



2015年度10-12月⇒1-3月 連結経常利益 ▲130億円内訳

JFEスチール	上期	下期		2015年度	単位: 億円 差異 10-12月 →1-3月
		10-12月	1-3月		
		経常利益	386		

- コスト削減                    +     30
  - 数量・販価・原料           ▲     70 ⇒ 輸出販売価格等
  - 棚卸資産評価差等         +     50
  - その他                        ▲    140 ⇒ 原料権益減損等
- 
- 合計                                ▲    130



# 第5次中期経営計画の取り組み状況(国内)

JFE

製造基盤整備の継続的实施による、製造実力の維持・向上、コスト削減の推進

## □ 国内設備投資の推進(6,500億円/3ヵ年規模)

### 【主な設備投資案件の進捗】

#### - コークス炉更新

✓ **倉敷3CO(2016年1月稼働予定)**

◆ **千葉6A(2016年度下期稼働予定)**

◆ **倉敷2CO(2017年度上期稼働予定)**

✓ **千葉6B(2016年下期着工、2018年中稼働予定)**

#### - エネルギー関連

◆ **千葉西発電所リフレッシュ(2015年7月稼働) ほか**

## □ 国内製造基盤強化

### - 重点的な設備補修の実施

◆ **足下低操業下での設備補修の前倒し実行**

### - 設備保全・更新を担う機能分担会社の強化

◆ **JFEメカニカル・JFE電制の統合(2016年4月1日)**

5次中期でのコスト削減  
(3ヵ年累計):

**1,100億円**

主として投資効果の  
回収により実現



# 第5次中期経営計画の取り組み状況(海外)

JFE

自動車を中心とした重点分野の強化、及び中長期的視点に立った成長投資

## □ 自動車用鋼材供給体制の拡大

- 既存拠点(中国GJSS、タイJSGT、インドJSW)の収益向上・数量拡大に向けた取り組みの継続
- ✓ **インドネシアJSGIの前倒し立上げ(2016年1月稼動)**
- 超ハイテンの現地供給化推進(GJSS、JSGT)
- 中国JJP(嘉興JFE精密鋼管)の生産開始(2015年7月)

## □ ベトナム一貫製鉄所プロジェクト(FHS)への参画決定

- 当社の持つ高い技術力、優良な顧客基盤に加えて、現地のコスト競争力を活用し、FHSの製品をJFEブランドとして販売
- 出資比率(5%)とは関係なく、一定数量を引き取り販売
- 当社アライアンス先向けの汎用品に近い鋼材をFHSからの供給に切り替えることにより、当社プロミックスの改善を図る



# JFEエンジニアリング 2015年度 業績見通し



JFE

# JFEエンジニアリング 2015年度業績見通し

対 前回

(億円)

	2015年度見通し (前回10/29)		2015年度見通し (今回)		増減 年間
	下期	年間	下期	年間	
受注高	2,528	4,500	2,628	4,600	+100
売上高	2,465	4,000	2,465	4,000	±0
経常利益	200	200	200	200	±0

【主な増減要因】

受注高 +100 環境プラント等



# JFEエンジニアリング 2015年度業績見通し

JFE

対前年度

(億円)

	2014年度実績		2015年度見通し		増減 年間
	下期	年間	下期	年間	
受注高	2,447	4,595	2,628	4,600	+5
売上高	2,227	3,673	2,465	4,000	+327
経常利益	174	180	200	200	+20

## 【主な増減要因】

受注高 (年間) +5 福島災害廃棄物処理施設の減少(4件→1件)も、環境プラント、海外大型橋梁等の受注により、過去最高を更新する見込み。

売上高 (年間) +327 受注拡大に伴う増加

経常利益 (年間) +20 売上高増に伴う増加



JFE

# JFEエンジニアリング 受注内容

(単位: 億円)

分野	2014年度 実績	2015年度 見通し	増減	2015年度の主な受注内容 ★…第3四半期新規・追加受注案件
環境 エネルギー	3,452	3,350	▲102	福島県楢葉町 災害廃棄物処理業務 ごみ焼却施設 基幹改良工事 (福井県小浜市、三重県菰野町、北海道苫小牧市、千葉県印西市) ミャンマー国ヤンゴン市 廃棄物発電プラント 石油資源開発(株) 相馬・岩沼間パイプライン建設工事 太陽光発電所 全国 14ヶ所 [★3Q:5ヶ所]
鋼構造 産業機械 他	1,142	1,250	108	上信越自動車道 太田切川橋 ★新東名高速道路 歌川橋 宮城県 大川・気仙沼港 ハイブリッド防潮堤 ★バングラデシュ 橋梁建設工事 ★ミャンマー国ヤンゴン市 ティラワ港 ジャケット製作 東京港埠頭(株) コンテナクレーン製作据付 船舶用バラスト水管理システム(商品名:バラストエース) 168隻分 [★3Q:89隻分]
合計	4,595	4,600	5	



JFE

# (海外)大型鋼構造物プロジェクトの受注拡大

受注案件

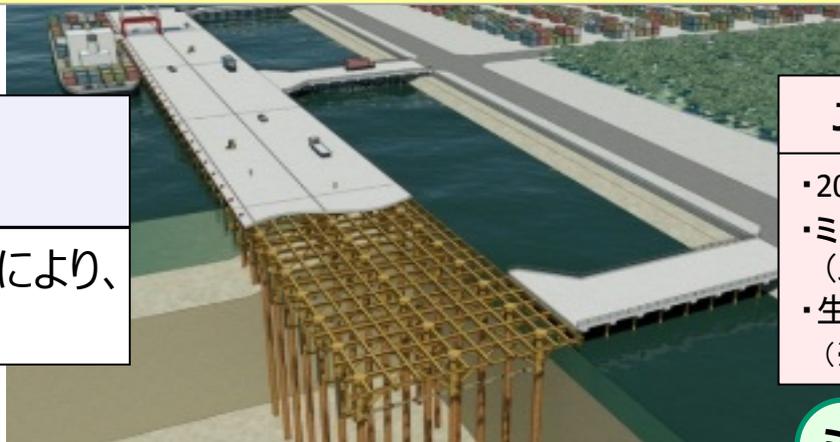
- ◆ 鋼製ジャケット栈橋工事 (ミャンマー)
- ◆ 幹線道路の橋梁改修・新設工事 (バングラデシュ)

J & Mスチールソリューションズにて製作

**ミャンマー** 

**ティラワ地区インフラ開発  
ヤンゴン港拡張工事**

ミャンマー初のジャケット形式により、  
工期短縮を実現



**J & Mスチールソリューションズ**

- ・2013年設立
- ・ミャンマー政府との合弁  
(JFE: 60%)
- ・生産能力: 1万トン/年  
(※2016年3月末に2万トンへ倍増予定)

**バングラデシュ** 

**カチプール・メグナ・グムティ第2橋  
建設工事および既存橋改修工事**

南アジアおよび世界各国での  
幅広い施工実績が評価



**ミャンマーにおける活動実績**

- ・15年以上にわたり、橋梁工場建設  
および操業指導・支援を実施
- ・同国初の廃棄物発電プラントを受注

新興国では港湾施設の拡張や交通容量の拡大が課題となっており、  
今後も、こうしたインフラ整備需要の捕捉を通じ、各国の経済発展に貢献していく。



# JFE商事

## 2015年度 業績見通し



## JFE商事 2015年度業績見通し

JFE

対 前回

(億円)

	2015年度見通し (前回10/29)		2015年度見通し (今回)		増減 年間
	下期	年間	下期	年間	
売上高	10,055	19,200	8,455	17,600	▲1,600
経常利益	102	200	57	155	▲45

## 【経常利益の主な増減要因】

主に、評価性要因により減少

- ・元安に伴う中国グループ会社における外貨建て負債評価損の計上
- ・エネルギー鋼材価格下落に伴う北米グループ会社における在庫評価損の計上



## JFE商事 2015年度業績見通し

JFE

対前年度

(億円)

	2014年度実績		2015年度見通し		増減 年間
	下期	年間	下期	年間	
売上高	9,882	19,344	8,455	17,600	▲1,744
経常利益	132	246	57	155	▲91

## 【経常利益の主な増減要因】

- ・国内外における鋼材価格の下落、販売数量の減少
- ・評価性要因により減少

元安に伴う中国グループ会社における外貨建て負債評価損の計上

エネルギー鋼材価格下落に伴う北米グループ会社における在庫評価損の計上



(参考) JFE商事 セグメント別売上高見通し

単位：億円		2014年度実績		2015年度見通し		増減	
国内		10,071		9,160		▲911 (▲9.0%)	
海外	輸出	4,527	7,438	4,191	6,869	▲336 (▲7.4%)	▲569 (▲7.6%)
	海外事業	2,911		2,678		▲233 (▲8.0%)	
その他(原材料・資機材・調整額他)		1,835		1,571		▲264 (▲14.4%)	
合計		19,344		17,600		▲1,744 (▲9.0%)	



# JFEホールディングス 2015年度 業績見通し



JFE

## 2015年度業績見通し

JFEホールディングス

対前年度

(億円)

	2014年度実績	2015年度見通し			増減 年間
	年間	4-12月	1-3月	年間	
売上高	38,503	25,480	8,720	34,200	▲4,303
営業利益	2,225	747	154	900	▲1,325
営業外損益	84	▲116	▲134	▲250	▲334
経常利益	2,310	630	21	650	▲1,660
特別損益	▲43	72	▲72	0	43
税前利益	2,266	703	▲52	650	▲1,616
税・非支配株主損益	▲873	▲330	▲71	▲400	473
親会社株主帰属 当期純利益	1,393	373	▲123	250	▲1,143
ROS	6.0%	2.5%	0.2%	1.9%	▲4.1% <sup>44</sup>

# HD連結一過性要因前経常利益

(億円)

	2013年度 実績	2014年度 実績	2015年度 概算
売上高	36,668	38,503	34,200
経常利益	1,736	2,310	650
ROS	4.7%	6.0%	1.9%
一過性要因	150	▲320	▲760
一過性要因前経常利益	1,600	2,600	1,400
ROS	4.4%	6.8%	4.1%



JFE

# キャッシュフローの状況

## 2015年度連結キャッシュフロー見通し(億円)

原資	用途
当期純利益 250	配当金支払 350
減価償却費 1,800	設備投資・投融資 2,300
資産圧縮 1,100	借入金返済 1,100
運転収支他 600	
<b>3,750</b>	<b>3,750</b>

1,100億円程度の資産圧縮  
(主として投資有価証券。  
NAMISAからの回収資金を含む)  
による財源確保を図る

借入金・社債等残高(期末)	13,900億円
D/Eレシオ ※	55.6%

※借入金・社債等残高/自己資本  
格付け評価上の資本性を併せ持つ負債  
(3,000億円)について、格付機関の評価によ  
り75%を資本に算入



# 配当について

## 配当について

---

- 当期の期末配当については、1株につき10円（年間30円）とする案を株主総会にお諮りする方針といたしました。



# 参考資料



JFE

# 主な財務関連データ

JFEホールディングス

(見通し)

年度	'03	'07	'08	'09	'10	'11	'12	'13	'14	'15
<b>【主要財務指標】(億円、%)</b>										
経常利益	2,183	5,029	4,005	692	1,658	529	522	1,736	2,310	650
ROS ※1	8.8%	14.2%	10.2%	2.4%	5.2%	1.7%	1.6%	4.7%	6.0%	1.9%
ROE ※2	15.9%	17.5%	13.7%	3.3%	4.1%	-2.6%	2.7%	6.3%	7.7%	1.3%
ROA ※3	6.5%	13.0%	10.0%	2.2%	4.6%	1.7%	1.6%	4.5%	5.5%	1.7%
借入金・社債等 残高(期末)	18,374	12,819	17,687	14,684	14,964	15,936	15,963	15,340	15,017	13,900
D/Eレシオ※4	246.2%	61.4%	98.9%	75.5%	76.5%	83.5%	76.9%	67.9%	59.0%	55.6%
<b>【1株当たり情報】(円/株、%)</b>										
当期純利益	185.8	450.5	355.6	86.3	110.7	-68.7	71.2	177.4	241.6	43.3
配当金	30	120	90	20	35	20	20	40	60	※ 30
配当性向	16.1%	26.6%	25.3%	23.2%	31.6%	-	28.1%	22.5%	24.8%	69.2%

※1 ROS: 経常利益/売上高

※予定

※2 ROE: 親会社株主に帰属する当期純利益/自己資本

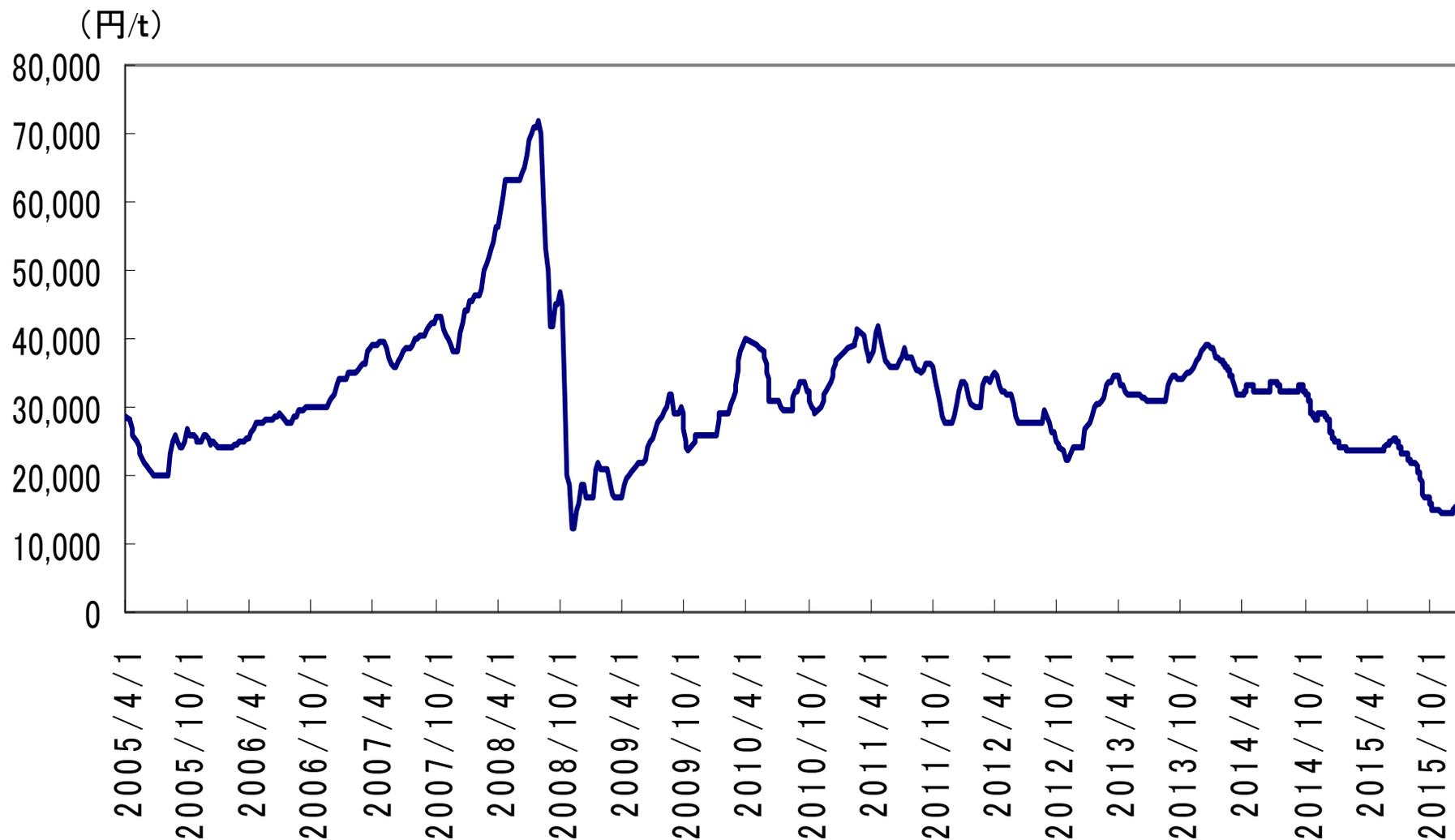
※3 ROA: (経常利益+支払利息)/総資産

※4 D/Eレシオ: 借入金・社債等残高/自己資本 但し、格付け評価上の資本性を併せ持つ負債(3,000億円)について、格付機関の評価により75%を資本に算入。



原料

スクラップ価格

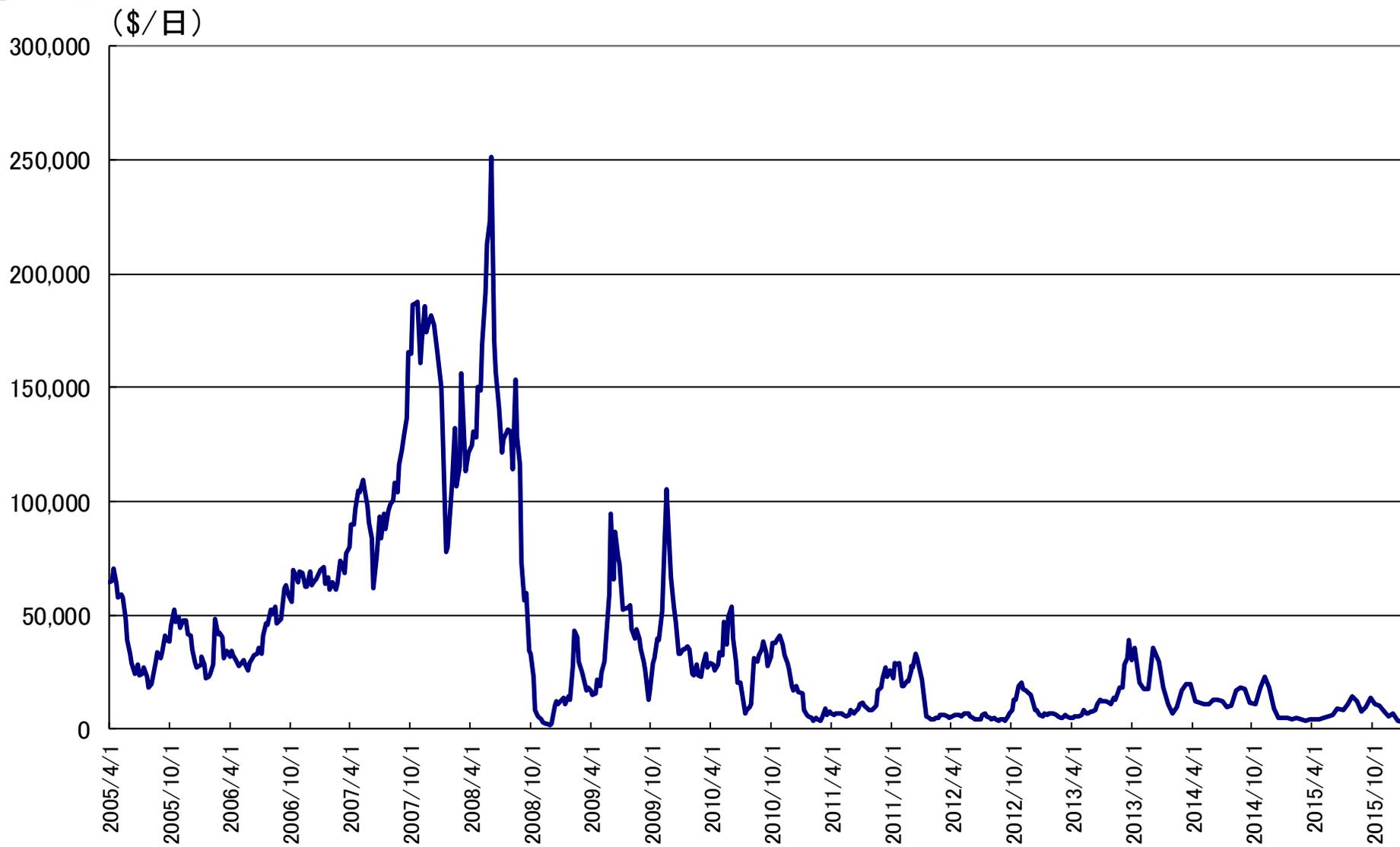




JFE

原料

スポット備船料





JFE

(円/t)

原料

LNG市況



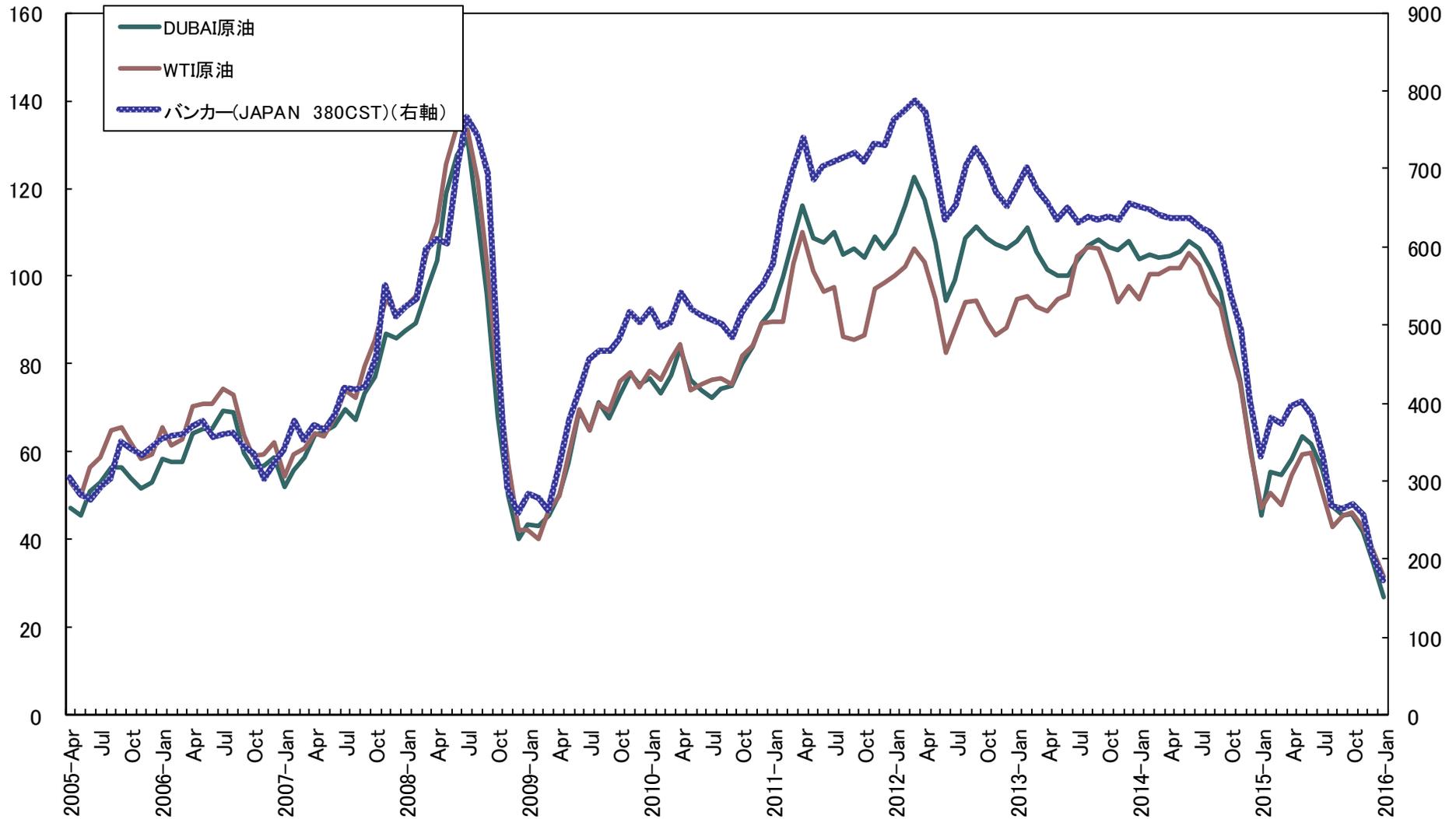


原料

原油・バンカー価格

(crude oil: \$/bbl)

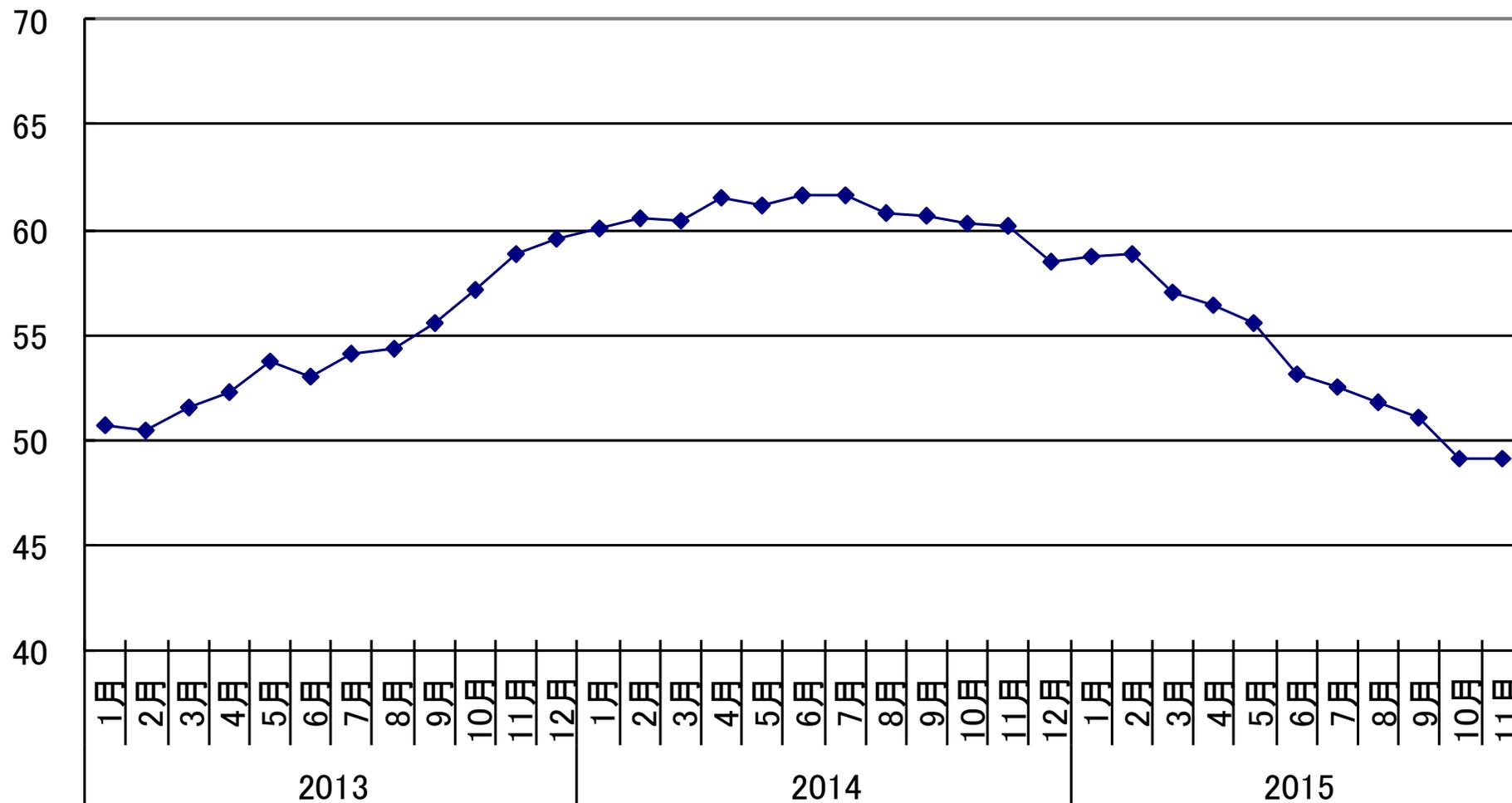
(Bunker oil: \$/t)



国内販売環境

輸入鋼材価格

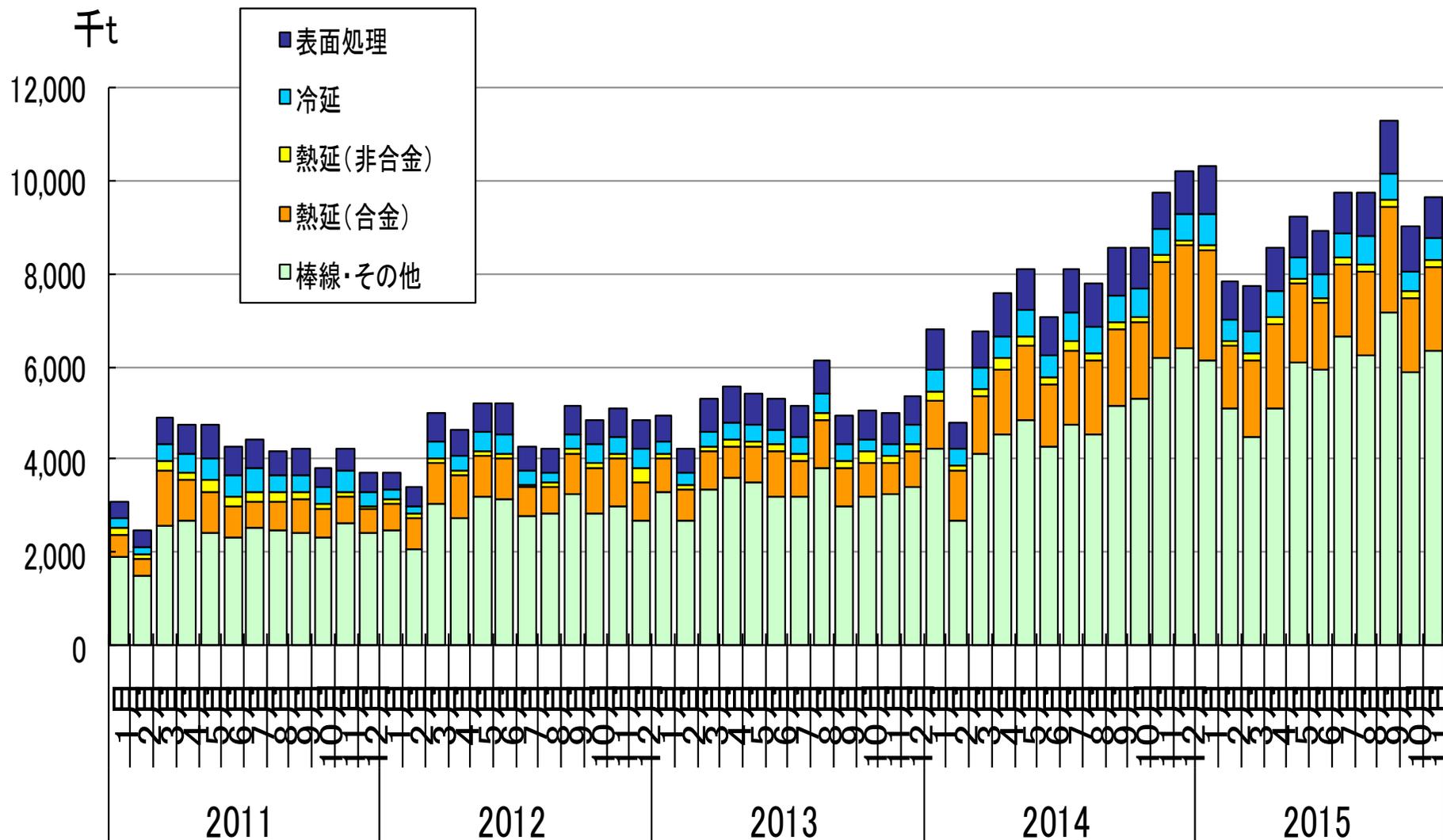
(千円/t)





海外販売環境

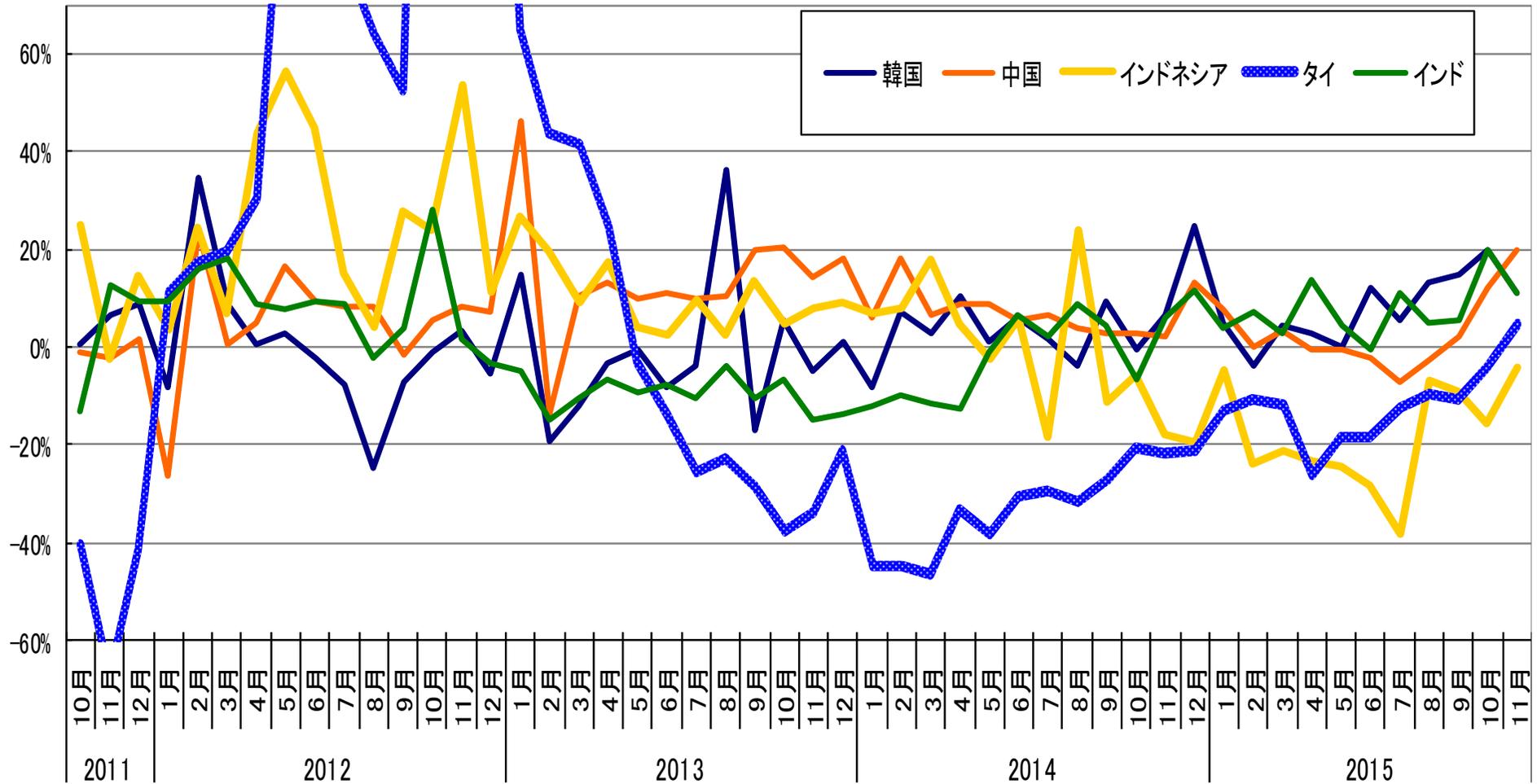
中国輸出(品種別)



海外販売環境

主要国自動車販売

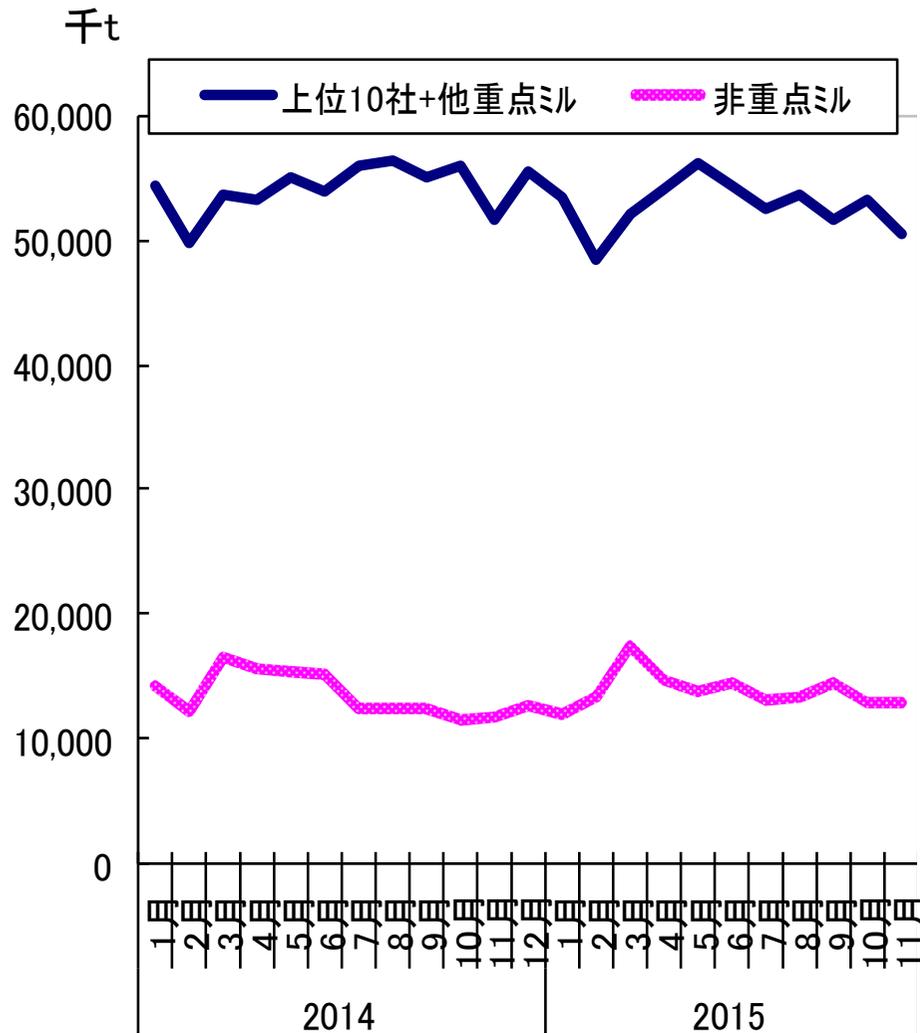
自動車販売台数(対前年同月比)



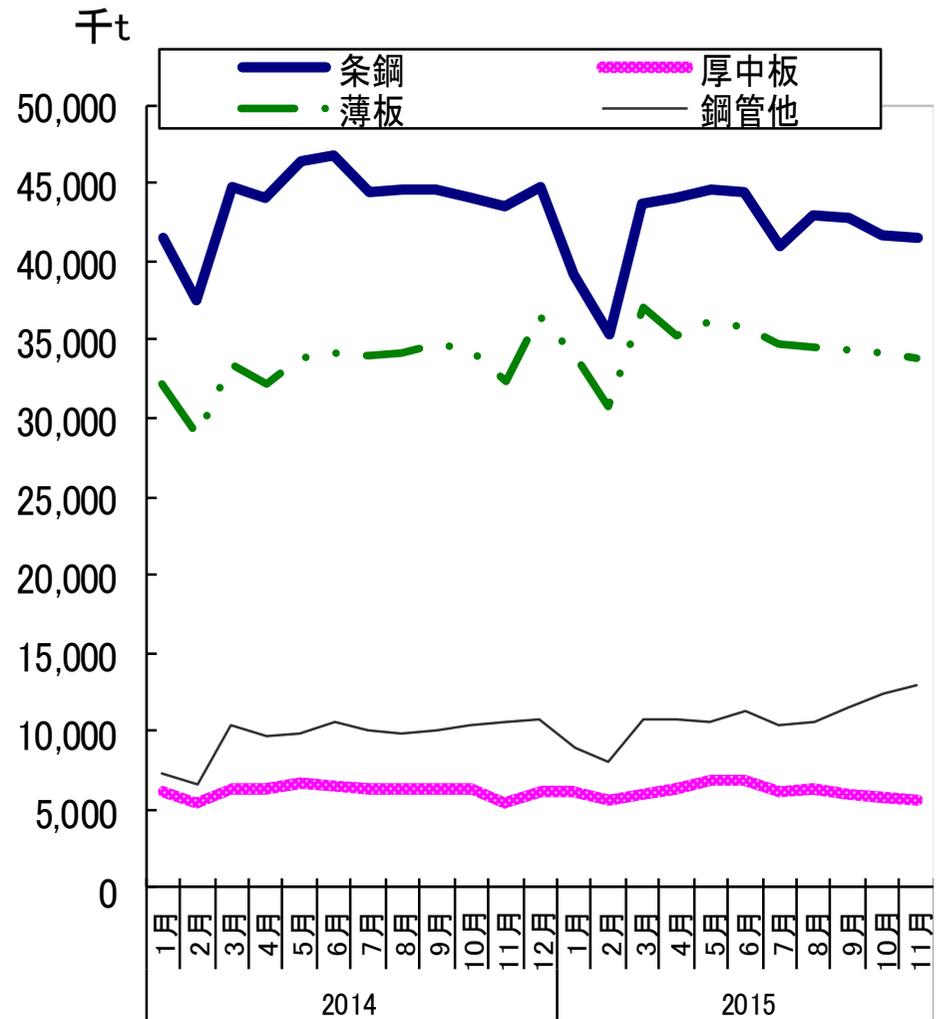
# 海外販売環境

## 中国ミル別粗鋼・品種別鋼材生産

### 中国ミル別粗鋼生産



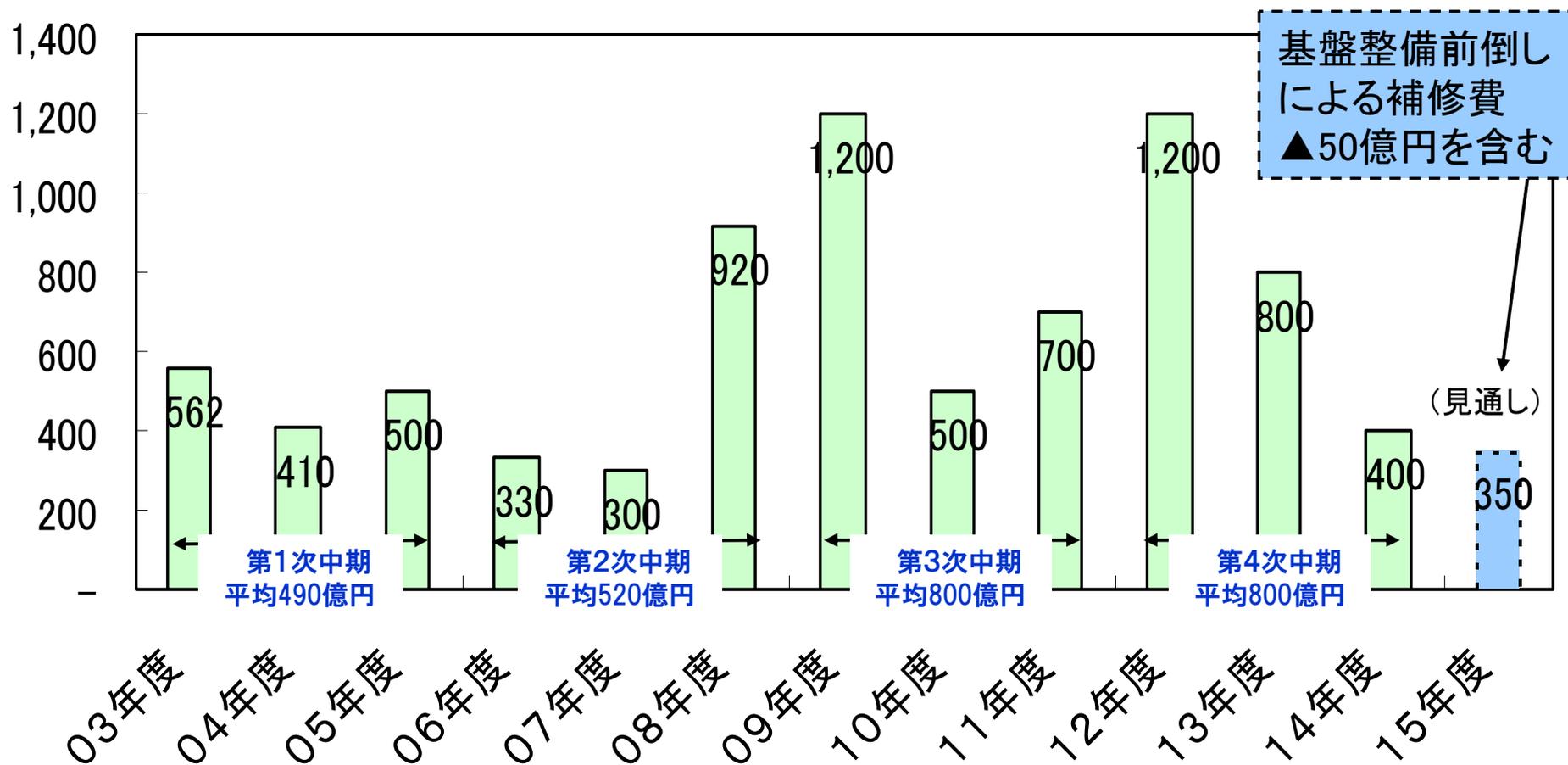
### 中国品種別鋼材生産



# コスト削減推移（鉄鋼事業）

コスト削減額推移（JFEスチール発足以降）

（億円）





**JFE**

Copyright © 2016 JFE Holdings, Inc. All Rights Reserved

本資料の無断複製・転載・webサイトへのアップロード等はおやめ下さい